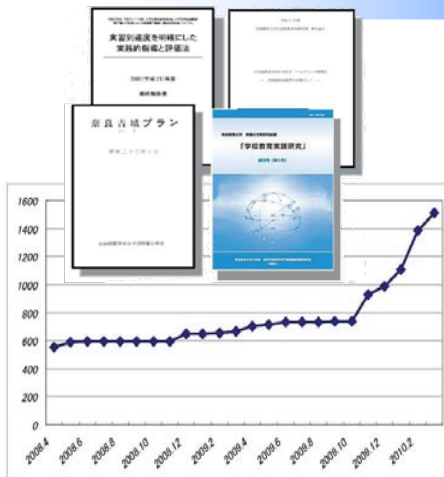
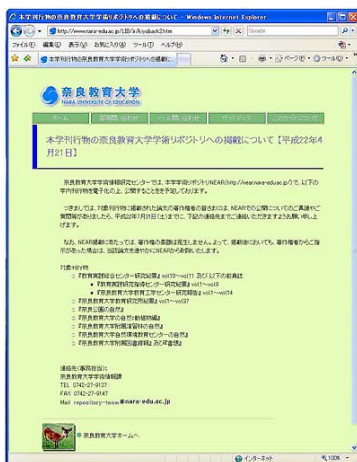


「一括公開許諾方式」の実施

- ・著作権の委譲は発生しない
 - ・紀要委員会によるオンライン化
 - ・初号から全号を対象とする
- 他の学内刊行物へ対象を拡大中

新規発行刊行物登録の制度化

- ・刊行時点で補足
- ・教授会、事務部門へ要請



学内刊行物を中心に収集

- ・紀要の一括遡及電子化
 - ・多様なコンテンツの収集
- 師範学校時代の出版物、新規創刊紀要、GP報告書、修士論文、学術雑誌掲載論文 etc.

コンテンツの拡充による成果

紀要遡及電子化により登録コンテンツの飛躍的増加を実現

学内刊行物をメインコンテンツとするリポジトリへ

NEAR Nara University of Education Academic Repository

大学刊行物公開のプラットフォーム

インタフェースの改善とDB間の連携

- ・教員データベースとの連携機能を継続して運用
- ・電子ジャーナルライクな表示機能を新たに追加

学術リポジトリ



教員データベース

ダウンロードコンテンツトップ10

吉手陽香のある子どものアセスメントと教育支援:漢字学習に困難をもつ子どもへの教育相談の事例検討	紀要
友達とのかわりが吉手子どもに対するソーシャルスキルトレーニング(SST)の試み:奈良教育大学特別支援教育研究センターでの実践より	紀要
日本語教育文法における「～んです」の指導法:中国語母語話者を対象として	学位論文
保育における集団に対する絵本の読み聞かせの意義:5歳児クラスの読み聞かせ場面の観察から	紀要
通常学級における認知行動療法の適用に向けて:事例検討と特別支援教育研究センターと地域連携の取り組み	紀要
5歳児の家庭における絵本体験の特徴:母親への質問紙調査から見る3年間の家庭での絵本とのかわりの変化	紀要
幼小・小中連携教育および一貫教育等に関する調査研究	紀要
孤独感に及ぼす居場所(安心できる人)の効果:評定尺度による検討	紀要
認定こども園成立と幼稚園・保育所制度	紀要

2009年6月～2010年5月統計より

教育関係コンテンツの積極的公開

上位ダウンロードコンテンツは、教育関係の論文が占めている。NEARは、これら教育大学ならではの研究成果公開の基盤となる。

学術情報流通のあり方を転換する

奈良教育大学のILL受付のうち、学内刊行物は20%である。これらを対象にした遡及電子化および今後刊行されるタイトルの公開を実施していく。また、所蔵する他大学の刊行物への受付件数も20%を占める。各大学がリポジトリで学内刊行物を公開することで、国内の学術情報集通を改善することができる。

